



## 2022 年 2 月

---

- ・今回のリリースでの新機能（1 ページ）
- ・このリリースでの変更点（1 ページ）
- ・不具合（1 ページ）

### 今回のリリースでの新機能

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは、新機能はありません。

### このリリースでの変更点

#### パートナーダッシュボード

Cisco DNA Spaces パートナーダッシュボードでは、次の機能強化が加えされました。

マルチテナント クラウド アプリケーションの場合、[Integration Details] タブに、ライブアプリの API キーが次のように表示されるようになりました。

- ・アプリが [Live] 状態の場合にのみ、本番 API キーを更新してコピーできます。
- ・[Live] 状態のアプリのサンドボックスと運用前 API キーを更新してコピーするには、パートナーはアプリの新しいバージョンを作成し、アプリの [Draft] バージョンでキーをコピーして更新する必要があります。

### 不具合

不具合では、Cisco DNA Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。  
「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- 識別子：各不具合には、一意の識別子（ID）が割り当てられます。識別子はCSC $xx$ NNNNNというパターンで、 $x$ は任意の文字（a～z）、Nは任意の数字（0～9）です。これらのIDは、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュメントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center（TAC）エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合のIDが提供されます。
- 説明：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

ここでは、次の内容について説明します。

## Cisco Bug Search Tool

[Cisco Bug Search Tool](#)（BST）は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

## 未解決の注意事項

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは未解決の不具合はありません。

## 解決済みの問題

Cisco DNA Spaces のこのリリースで解決された不具合はありません。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。